

## さいたま市感染症発生動向調査(週報)

2023 年第 37 週(9 月 11 日～9 月 17 日)

### ■全数把握対象疾患(結核を除く。)

第 37 週 受理分	
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 件(血清群:A 群 2 件) 梅毒 2 件(病型:早期顕症梅毒 I 期 1 件、無症状病原体保有者 1 件)

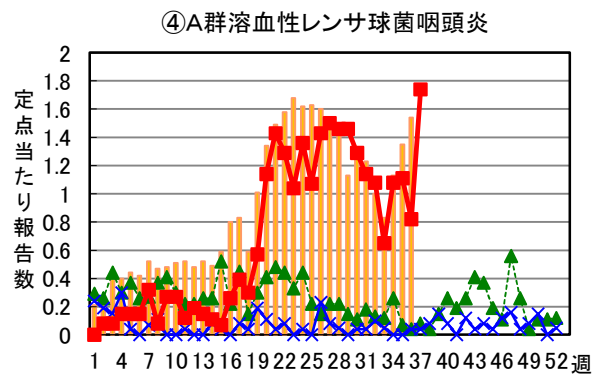
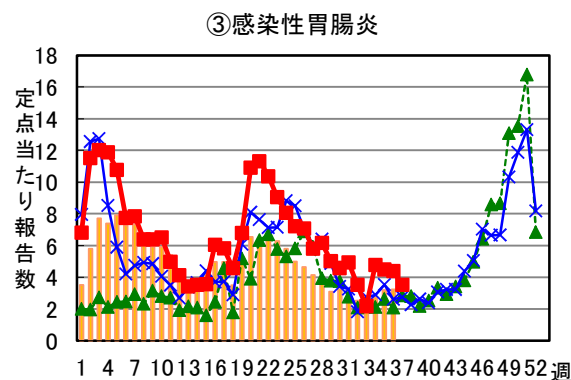
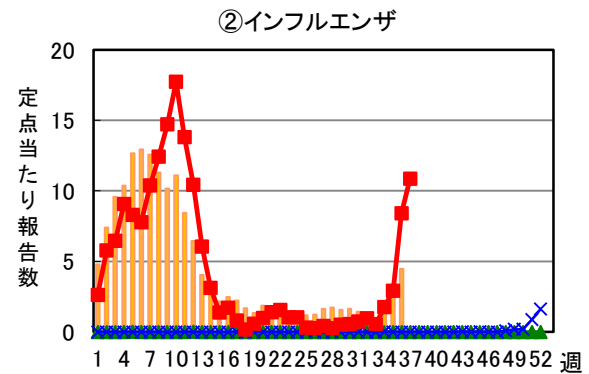
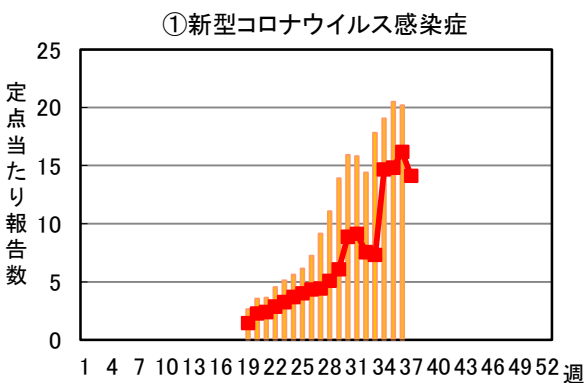
### ■定点把握対象疾患【報告数が上位の疾患】

※その他の定点把握対象疾患は、「感染症発生動向調査 週情報(患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)」をご覧ください。

順位	疾患名	定点当たり患者報告数		2週間前からの傾向	過去5年間の同時期との比較
		今週	前週		
①	新型コロナウイルス感染症	14.12	16.19	減少	—
②	インフルエンザ	10.88	8.40	増加	かなり多い
③	感染性胃腸炎	3.52	4.39	減少	例年並み
④	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.74	0.82	増加	かなり多い

注意報レベル

※インフルエンザが注意報レベルになりました！詳細は[インフルエンザ週報](#)をご確認ください。



---▲--- さいたま市 2021年    —×— さいたま市 2022年    —■— さいたま市 2023年    ■ 全国 2023年

### ★ 9月24日から30日は結核予防週間です

全国では現在も『1日平均28人が結核と診断されています』(厚生労働省ホームページより)。また、さいたま市の結核の届出数は、本年8月までで127件となっており、昨年1年間の届出数123件をすでに超える状況です。咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

## 全数把握対象疾患届出数(2023年)

類型	疾患名	2023年 第37週 受理分	2023年 累計 ※1	2022年 累計 ※1,2	疾患名	2023年 第37週 受理分	2023年 累計 ※1	2022年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	1	0
	細菌性赤痢	0	1	0	パラチフス	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	14	22				
四類	E型肝炎	0	9	9	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	1	0	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	エムボックス	0	2	0	日本脳炎	0	0	0
	黄熱	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オウム病	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	15	14
つつが虫病	0	1	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	1	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	6	6	侵襲性肺炎球菌感染症	0	12	13
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	0	3	水痘(入院例に限る)	0	6	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	4	7	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	0	2	0	梅毒	2	100	162
	急性脳炎	0	17	27	播種性クリプトコックス症	0	2	2
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	9	18	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	12	7	百日咳	0	2	0
	ジアルジア症	0	1	0	風しん	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	3	2	麻しん	0	0	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1	0
	新型インフルエンザ等感染症	該当する疾患はありません						
指定感染症	該当する疾患はありません							

2023年9月19日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2022年累計は速報値となっています。

※3 結核は月ごとに、「さいたま市感染症発生動向調査(結核月報)」(<https://www.city.saitama.jp/002/001/008/001/006/p007261.html>)に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報（患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（2023年第37週 令和5年9月11日～9月17日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80歳-	
インフルエンザ #1	457	10.88	3	-	9	13	18	20	22	22	34	51	40	130	27	11	16	12	8	3	9	9	
新型コロナウイルス感染症	593	14.12	7	11	17	17	15	23	15	22	31	26	37	113	66	32	37	46	35	20	19	4	
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-							
RSウイルス感染症	8	0.30	1	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	26	0.96	-	1	4	9	2	2	3	2	-	-	-	3	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47	1.74	-	-	1	2	6	4	9	7	8	1	2	7	-	-							
感染性胃腸炎	95	3.52	-	6	18	12	4	11	11	4	5	4	3	15	-	2							
水痘	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-							
手足口病	26	0.96	-	1	7	6	4	2	3	1	-	1	-	1	-	-							
伝染性紅斑	1	0.04	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん	11	0.41	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	13	0.48	-	1	1	1	3	1	3	1	-	-	1	1	-	-							
流行性耳下腺炎	1	0.04	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳-		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	0.38	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70歳-					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	1	1.00	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	1	1.00	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

（ - : 0 ）

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況…  : 警報レベル、  : 注意報レベル

9月 19日 13:00 集計

■ グラフ総覧(2023年第37週)

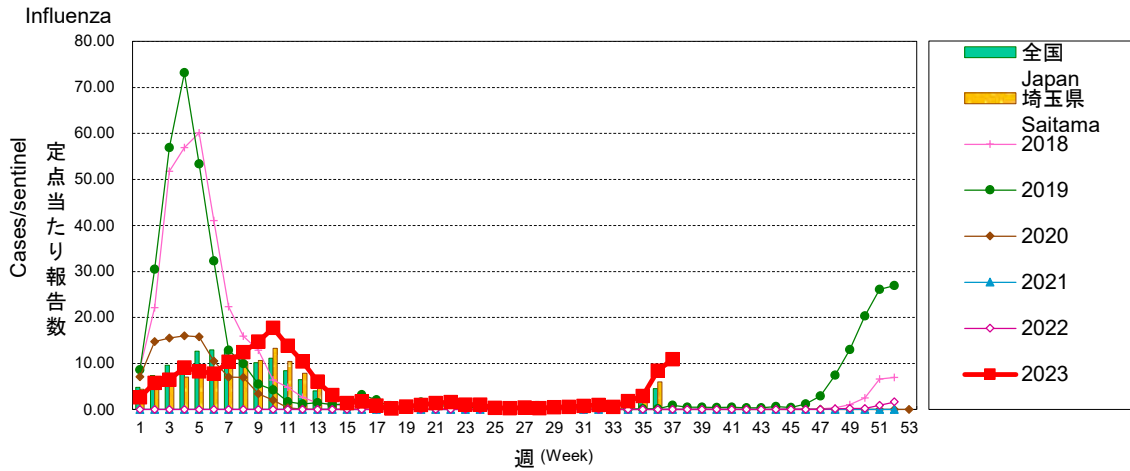
Disease trend graph (37th week, 2023)

さいたま市 定点当たり報告数グラフ

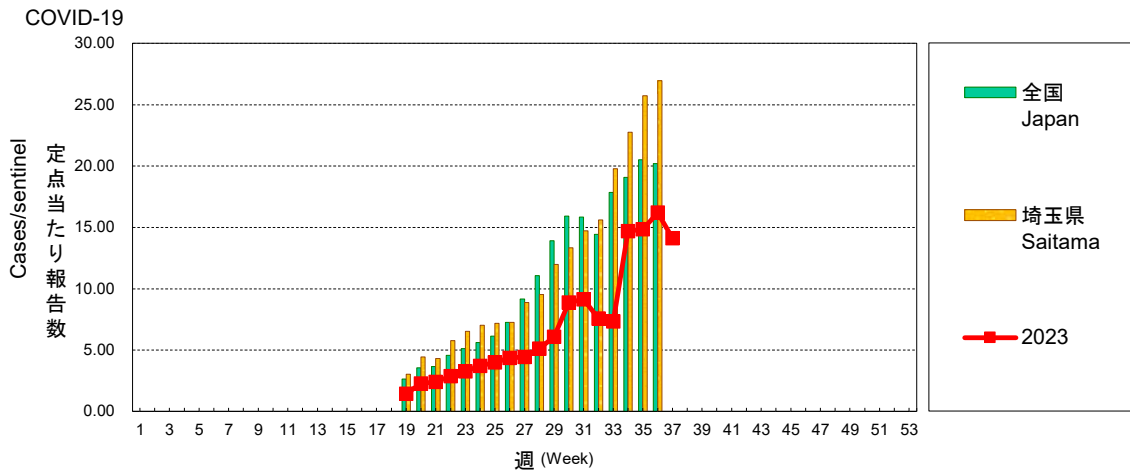
Disease Trend Graph (weekly reported cases per sentinel in comparison),Saitama City

※ 定点当たり報告数グラフの「全国」と「埼玉県」については、当該週の前週までを掲載しています。

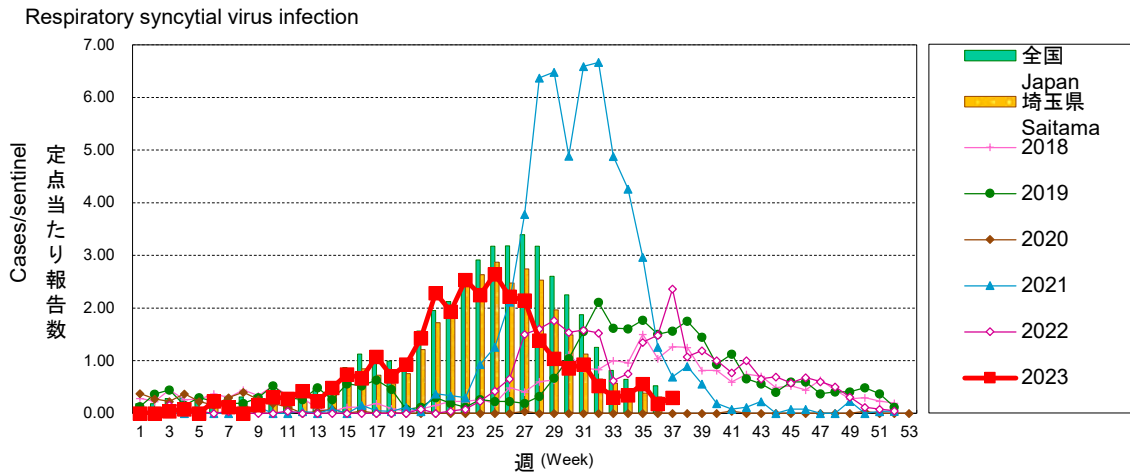
インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



RSウイルス感染症

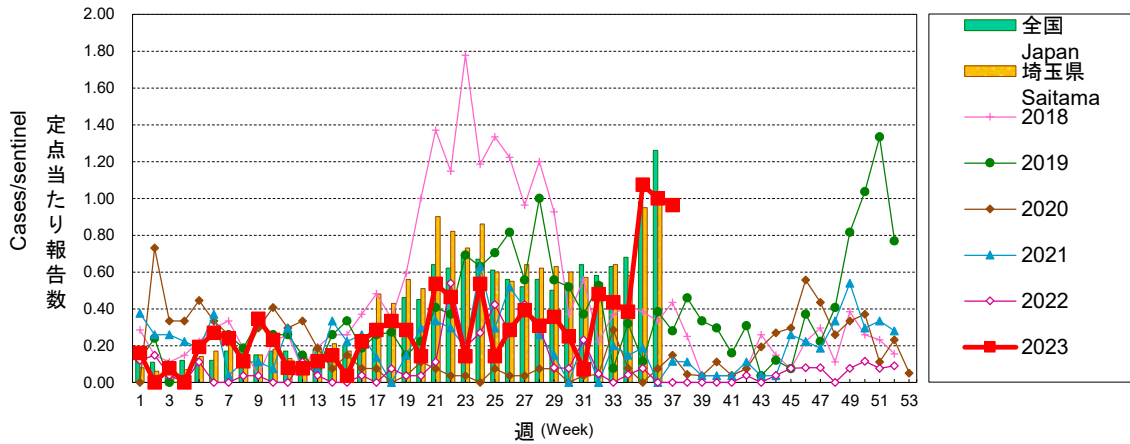


さいたま市 定点当たり報告数グラフ

Disease Trend Graph (weekly reported cases per sentinel in comparison),Saitama City

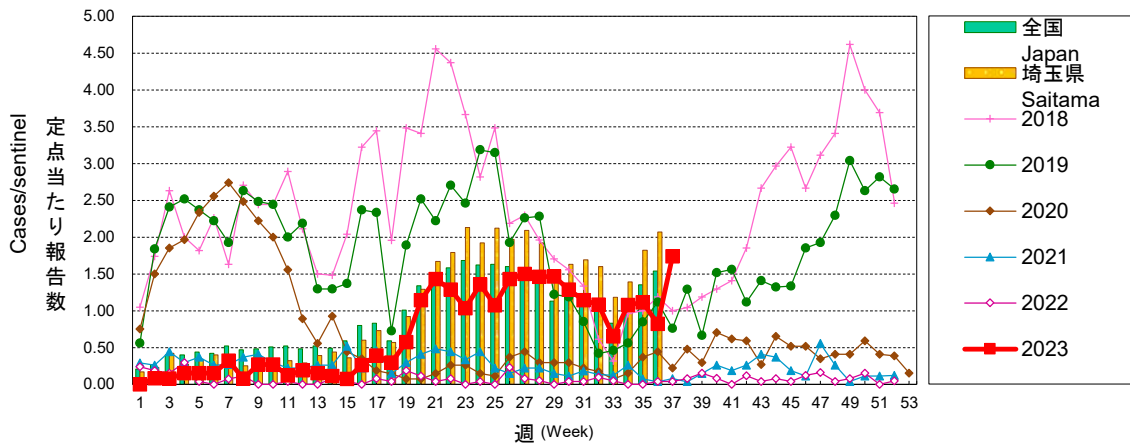
咽頭結膜熱

Pharyngoconjunctival fever



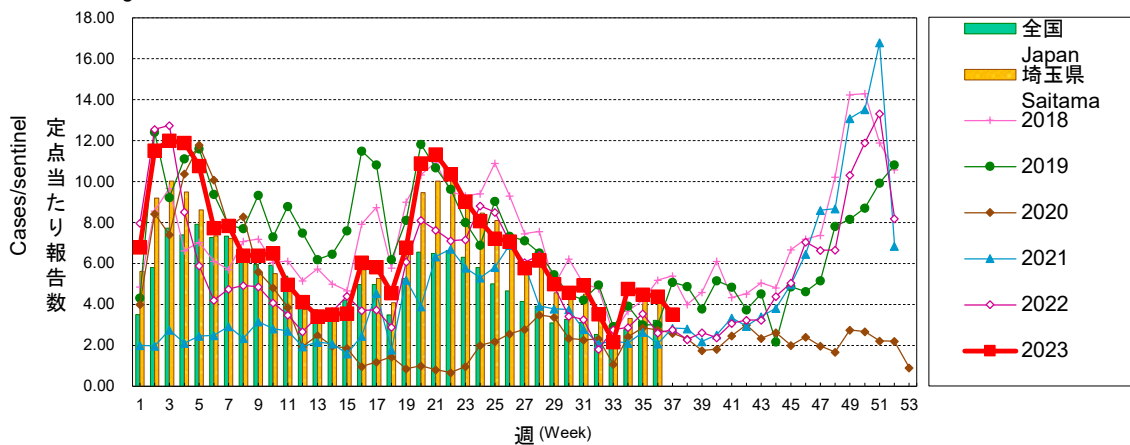
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

Group A streptococcal pharyngitis



感染性胃腸炎

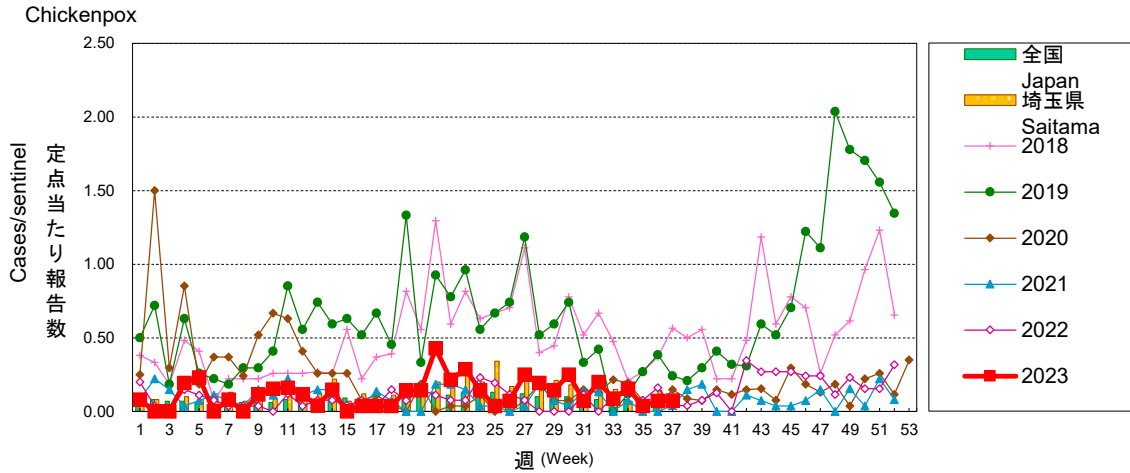
Infectious gastroenteritis



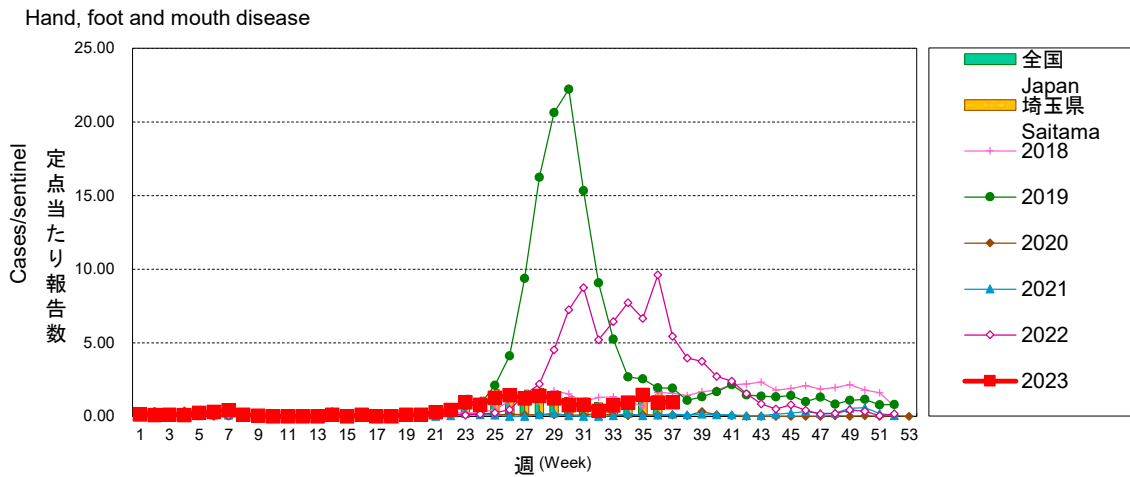
さいたま市 定点当たり報告数グラフ

Disease Trend Graph (weekly reported cases per sentinel in comparison),Saitama City

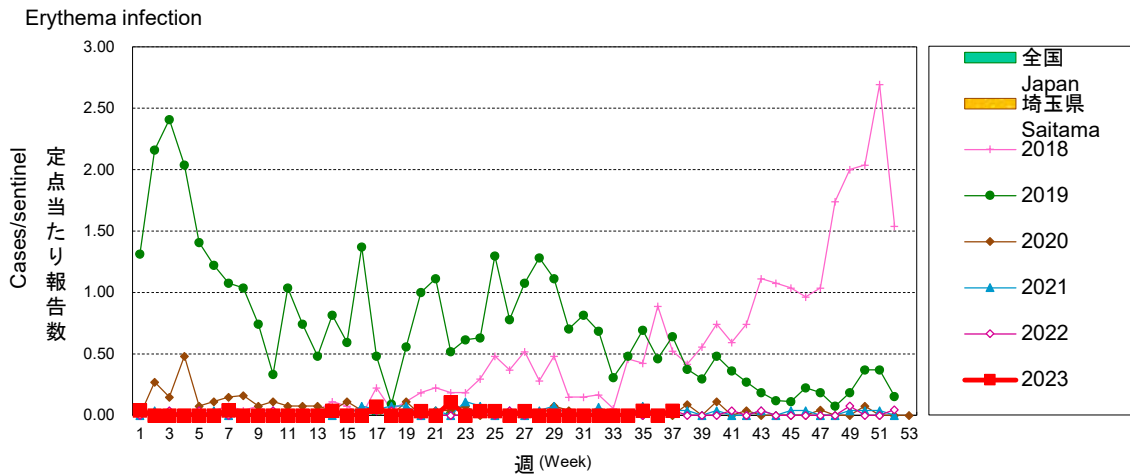
水痘



手足口病



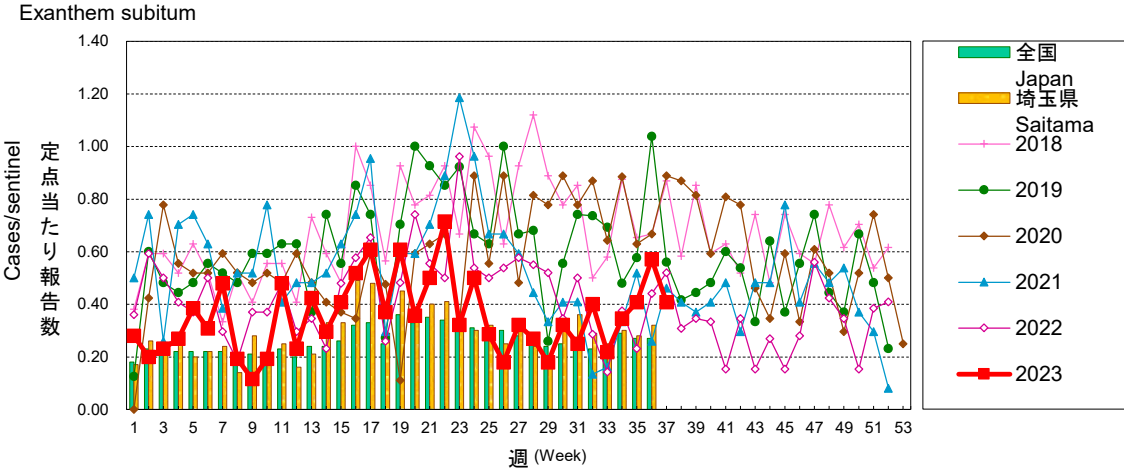
伝染性紅斑



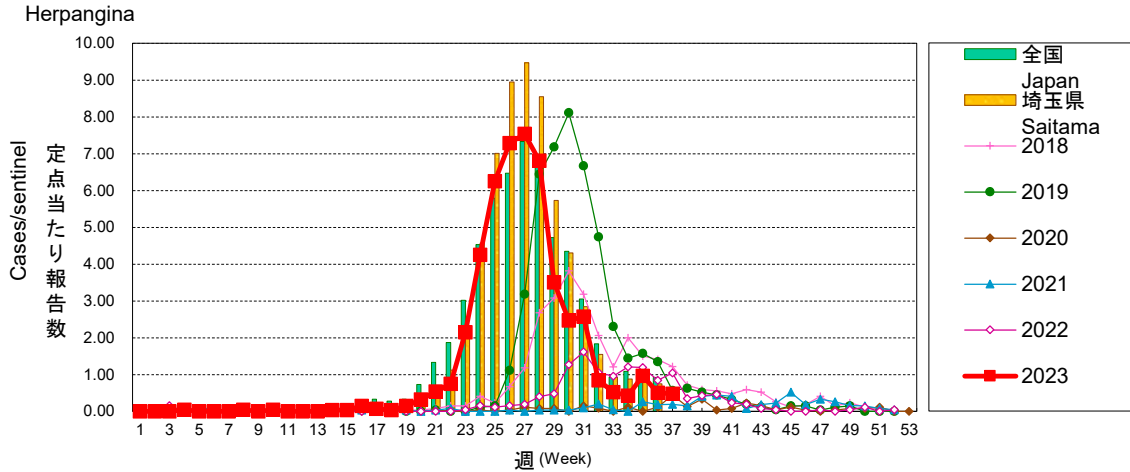
さいたま市 定点当たり報告数グラフ

Disease Trend Graph (weekly reported cases per sentinel in comparison),Saitama City

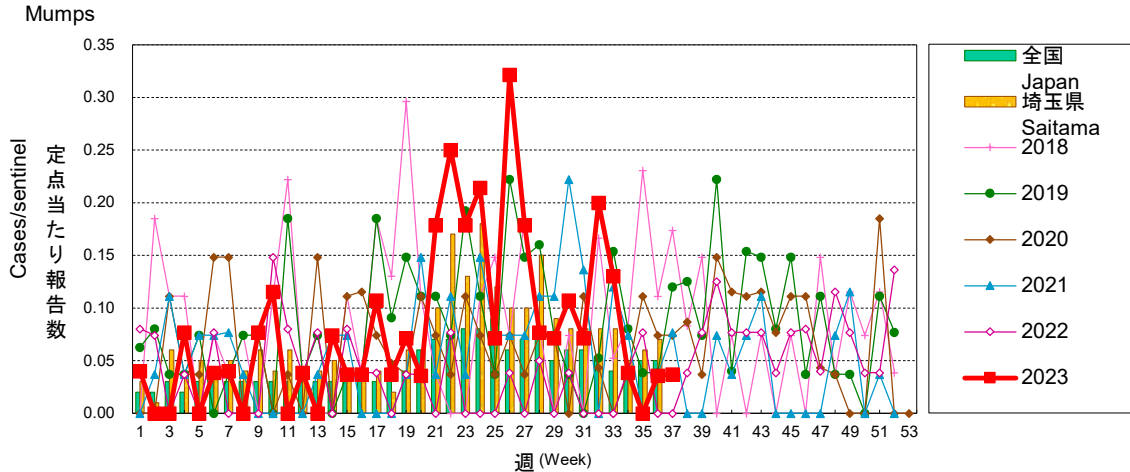
突発性発しん



ヘルパンギーナ



流行性耳下腺炎



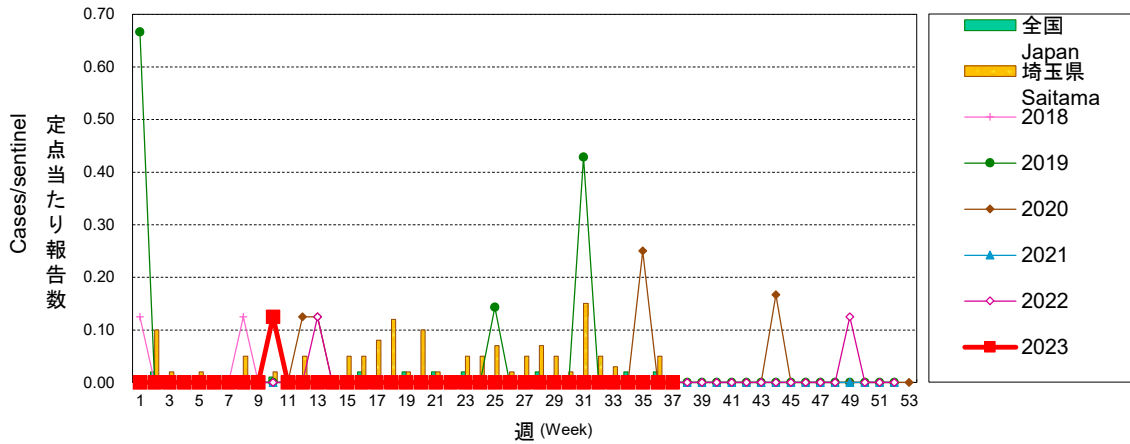


さいたま市 定点当たり報告数グラフ

Disease Trend Graph (weekly reported cases per sentinel in comparison),Saitama City

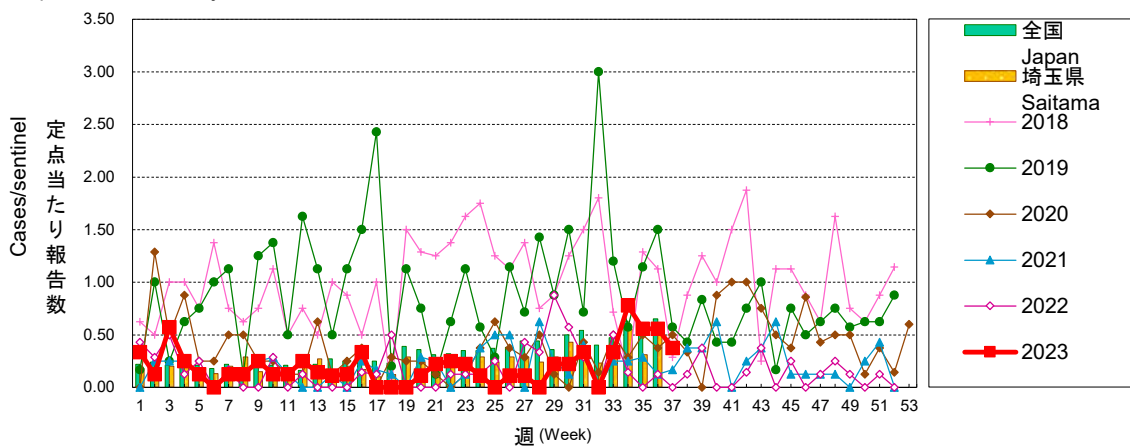
急性出血性結膜炎

Acute hemorrhagic conjunctivitis



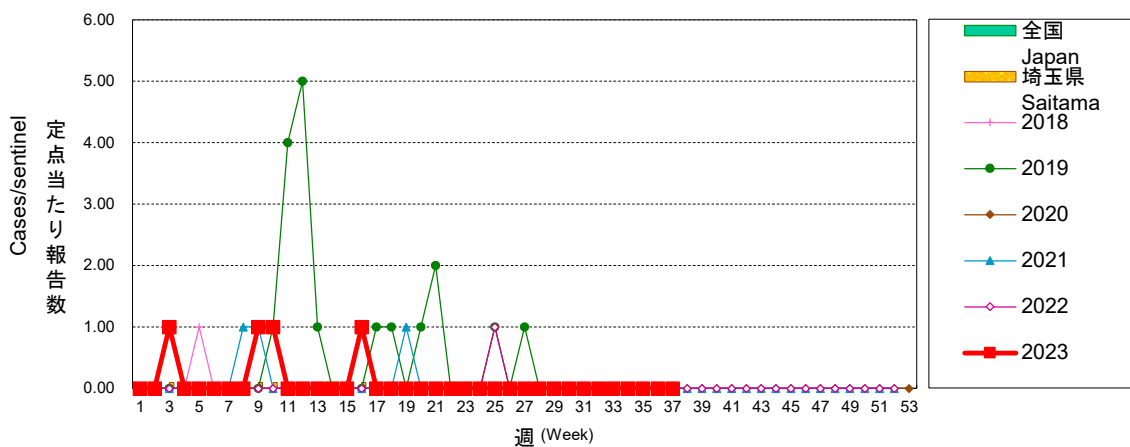
流行性角結膜炎

Epidemic keratoconjunctivitis



感染性胃腸炎(ロタウイルス)

Infectious gastroenteritis (only by Rotavirus)



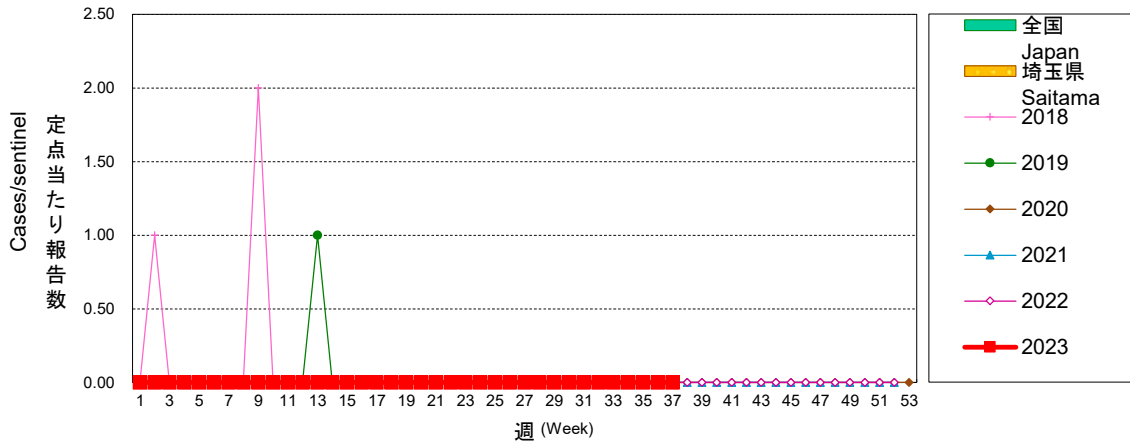


さいたま市 定点当たり報告数グラフ

Disease Trend Graph (weekly reported cases per sentinel in comparison),Saitama City

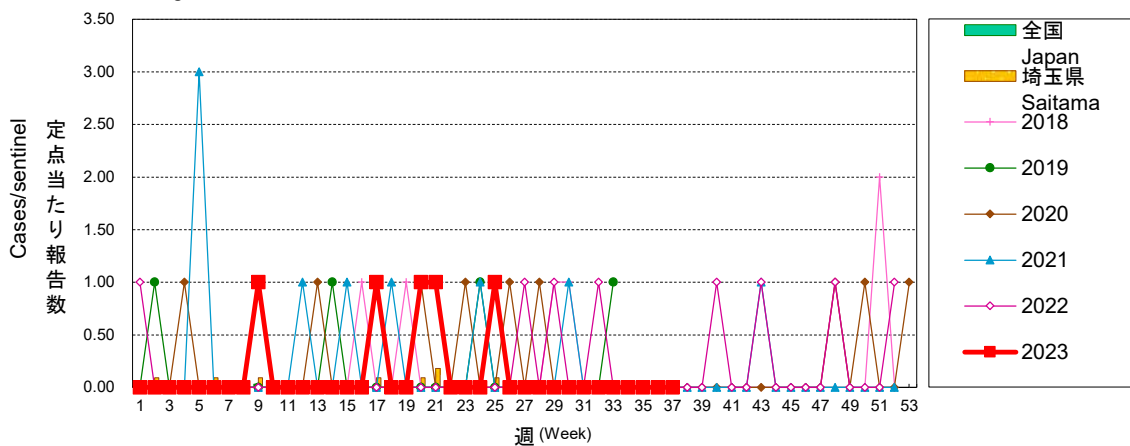
クラミジア肺炎

Chlamydial pneumonia



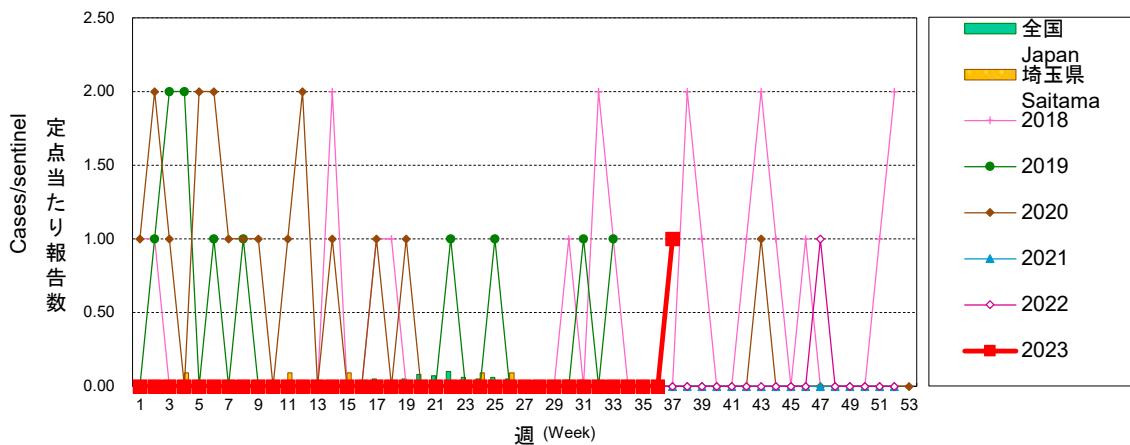
細菌性髄膜炎

Bacterial meningitis



マイコプラズマ肺炎

Mycoplasma pneumonia



さいたま市 定点当たり報告数グラフ

Disease Trend Graph (weekly reported cases per sentinel in comparison),Saitama City

無菌性髄膜炎

Aseptic meningitis

